

編集後記

新型コロナ禍が予想外の落ち着きを見せ、社会が活動再開へ向けそろりと足を踏み出したのも束の間、新たなオミクロン株の襲来である。本会会員の皆さまも、この1年余りはほとんど海外出張できなかったのではないだろうか。必要最低限の情報交換はオンラインでこと足りたのかもしれないが、十分条件ではないことは明らかである一方で、オンライン学会で満足してしまう感覚が芽生えつつあるとすると問題である。複数の国々が地続きの北米や欧州とは異なる地理条件をもつ、日本の研究のガラパゴス化が懸念される。

さて、「神経化学」60巻2号をお届けします。本号には、巻頭に岡野栄之新理事長のご挨拶を掲載しております。本会の一般社団法人化や、これから日本神経化学会をどのような方向へ引っ張っていくのか、課題とソリューションは何か、熱い思いが注ぎ込まれております。また、奈良大会関連の記事も盛りだくさんで、優秀賞・奨励賞授賞者の研究紹介には、研究がどんどん発展している研究者のみが味わえる創造的楽しみが垣間見えますし、若手道場や若手育成セミナーの記事には若手研究者が描く将来の大きな夢が現れていると思います。一方で、「私と神経化学」にご寄稿いただきました熊倉 鴻之助先生や米田幸雄先生の文章には、そのような研究者人生を送ってこられた充実感が溢れています。

是非ともご一読の上、ご意見や自分も投稿したいというご希望がございましたら、事務局までご連絡下さい (jsn@imic.or.jp)。

等 誠司 (滋賀医科大学)

Facebook の公式アカウントも是非ご覧下さい。

<https://www.facebook.com/694342057338890/>

学会からの情報 (大会開催・公募情報・学術集会等) や記事 (神経化学トピックス・研究室紹介等) を随時配信していきます。

できましたら、「いいね!」のクリックを!



QRコードからも
アクセスできます